

第11回

INDEPENDANTS YOKOHAMA

横浜開港 アンデパンダン展

2023年3月28日(火)~4月3日(月)

10時~18時 (初日14時から、最終日13時まで)

会場●横浜市民ギャラリー・伊勢山皇大神宮

横浜開港アンデパンダン展は

無審査
無褒賞
自主独立

を基本骨子に開催されている
展覧会です

平面・立体・映像・インスタレーション

主催●横浜開港アンデパンダン展実行委員会／共催●伊勢山皇大神宮

協力団体○NPO 法人アークシップ・NPO 法人シーホース工房・NPO 法人 D-YCAP

後援●横浜市文化観光局・神奈川県・公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団・読売新聞横浜支局・朝日新聞横浜総局
毎日新聞横浜支局・産経新聞社横浜総局・神奈川新聞社・t v k・横浜エフエム放送株式会社

協賛●アートスペースイワブチ・kaneko art gallery・画廊楽・ギャラリー SHIMIZU・ギャラリー成瀬 17・鶴見画廊・
仲通りギャラリー・兩麗美術 Gallery NIREI Art・万国橋ギャラリー・みつゐ画廊・リーブギャラリー

神奈川文化プログラム

MAG
CUL
マガル

第 11 回横浜開港アンデパンダン展に寄せて

横浜開港アンデパンダン展実行委員長

古川 巧



今回で第 11 回目を迎えた横浜開港アンデパンダン展。2007 年稲城秀臣氏、浅野康則氏が起ち上げた美術団体です。過去、世界各地で行われていたアンデパンダン展。現代では日本でも各所で、アンデパンダン展と冠を被せた公募展が開催されています。神奈川では横浜のここにありません。せっかく起ち上げた灯、簡単に消すわけにはいきません。

優劣をつけない展覧会というのがアンデパンダン展です。歴史をさかのぼれば、あのアンリ・ルッソーなどが出していたのがフランスのアンデパンダン展です。ニューヨークではデュシャンがレディメイドの作品を出していました。

地球上で作品として何かを作るのは人間だけです。何か表現してみようという考えは人間にしか出来ない崇高なものなのです。一昔前西洋は人間主義、合理主義、東洋は自然主義、象徴主義などと言われていましたが、現在日本はその両方のいいところを取り入れています。工芸、建築のように生活するために生まれた道具もあります。そこで生活するためにいろいろなデザインが生まれ、その中に生活に潤いを与えるため、花を飾ったり、平面、立体の作品をレイアウトするようになりました。おおざっぱに言えばビジュアル的なもの全てが美術作品なのです。誰にも気兼ねなしに出品できるアートのお祭りが、ここ横浜にあります。

それが、この「横浜開港アンデパンダン展」です。好きなように自己主張している方が大勢いらっしゃいます。既成概念に囚われない新たな美術も生まれています。表現は自由です。是非印象に残るような作品を今後も出し続けてほしいものです。さあ皆さん、このお祭りに参加しましょう。

祝 辞

横浜市長 山中竹春



市民の皆様のご自由なアートの祭典「第 11 回横浜開港アンデパンダン展」が開催されますことを心からお祝い申し上げます。あわせて文化芸術の振興に御尽力いただいている横浜開港アンデパンダン展実行委員会の皆様に深く敬意を表します。

また、新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、感染症対策を行い、安心して鑑賞できる環境を整えていただいていることに重ねて感謝いたします。

今回も、横浜市民ギャラリーと伊勢山皇大神宮で、平面、立体、映像、インスタレーション、パフォーマンスなど、多様なジャンルの作品を展示していただきます。本展覧会は、「無審査」「無褒賞」「自主独立」を理念とし、プロ・アマ、世代にもこだわることなく、多くの市民の皆様のご自由な表現の場となっています。

横浜は、開港以来、日本の近代化の窓口として、西洋文化を取り入れてきました。外部からの新しい技法や表現方法を取り入れ、革新された文化を創造し発信してきた当時の進取の精神は、現代へと受け継がれています。本展覧会は、その精神をそのまま引き継ぎ、今後の美術の発展に寄与するものと思っております。そして、観覧される多くの市民の皆様には、様々な出会いと喜びをもたらしてくれるものと期待しています。

横浜市では、文化的に豊かな市民生活の実現に向け、市民の皆様やNPO等が主体となっていく文化芸術活動を支援し、鑑賞、創作、体験、発表ができる機会の充実を図り、市内全域で市民の皆様が活動しやすい環境づくりを進めております。引き続き皆様のお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

むすびに、本展の御成功と関係の皆様のご活躍を心からお祈り申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

伊勢山皇大神宮 宮司 阿久津裕司



「第 11 回横浜開港アンデパンダン展」が開催されますこと心からお祝い申し上げます。また、当展覧会を企画発案し開催を実行されました先達の方々の御尽力に深く敬意を表します。

横浜は、幕末に港が開かれ、西洋文化の受け入れの窓口となり、明治維新後は文明開化の加速が増す中で、日本国内の和洋折衷の先駆けの街として発展し、維新後 150 年を重ねた今日でも憧れの港都として存在しております。

また、この街は西洋文化を巧みに受け入れ、また日本の伝統文化をも忘れず、東西の融合を図る等、その寛容さは『ハマっ子三日』と例えられ、横浜の発展を支えて参りました。

アンデパンダン展がテーマとして掲げる「無審査・無褒賞・自主自立」の下、様々な作品が展示され、市民の皆様のご自由な表現の場となっており、横浜の良き伝統が受け継がれている展覧会であると感じております。また、コロナ禍において芸術文化が人々の生きていく上で非常に大きな役割を果たすことを改めて感じた次第です。新型コロナウイルス感染症が落ち着いてきたとはいえ、未だに終息が見えない中、時代や思いを表現しようとする作品は感慨深く、今後も、この未曾有の時代を生き抜いた力強い作品が溢れる事を期待しております。

伊勢山皇大神宮は、第 4 回開催時より、会場としてご協力させて頂いており、今回で 8 回目を迎えます。この間に出品された作品は神社の雰囲気と融合する数々の作品を展示戴き、アンデパンダン展の開催を知らずに来られた参拝者にも、伝統と現代的アートの融合に驚き、又感動して戴いているところがございます。市民によるアートと神社の御神域が醸し出す雰囲気は、新しい時代の芸術文化を創造し、この横浜から発信できる事を大変嬉しく思います。

むすびに、本展覧会の御成功と関係の皆様のご健勝、御多幸をお祈りいたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

—横浜開港から始まる写真の足跡—

Part 1

横浜開港による
写真の伝播



西洋文明の流入により、「写実」への驚きと憧れを持って情熱的に
写真に取り組んだ人々と、写真と絵画との結びつきを掘り下げる

下岡蓮杖 (日本写真師の開祖)

五姓田芳柳 (横浜絵師)

日下部金兵衛と横浜写真

(手彩色による写真技術)

企画展示※(複製画像)

2023年3月28日(火)―4月3日(月) 10時～18時
横浜市民ギャラリー 1F展示室 初日14時～ 最終日～13時 入場無料

明治の大写真と撮る参加コーナー
鉄道開業150周年記念コーナー
初期のカメラ・現像道具など展示

4月2日(日)トークショー

4Fアトリエ15時～

● 写真×絵画 交差する視点

井桜直美 (日本カメラ博物館 古写真研究員)

猿渡紀代子 (大佛次郎記念館特任研究員)

宮田徹也 (美術評論家) (定員 30名)



主催 横浜開港アンデパンダン展実行委員会
共催 伊勢山皇大神宮 (お問合せ 090-6003-4390)

波動

浅野康則
アヤコイサカ
荒井喜好
石原智是
伊藤洋子
上田靖之

中島けいきょう
樋口慶子
ミズタツトム
宮崎聡子
宮本和雄
望月厚介

大串孝二
小川移山
金井路子
楠本恵子
杉山高史
田鶴濱洋一郎

柳井嗣雄
柳和暢
吉村仁志
河口 聖
Lee Jonghyup

横浜開港アンデパンダン展特別展示

【波動】は横浜市と韓国光州市で開催された国際現代美術展【波動 1999～2000】に由来しています。

1999年横浜市・神奈川県民ホール、2000年光州市・光州市立美術館で開催された国際現代美術展は、横浜の地から広く海を越えて世界に発信されました。横浜は美術の発信基地として多くの世界で活躍するアーティストを輩出してきました。その中で生まれて来たのが横浜アンデパンダン展です。今展は2000年より世界的なアーティストの企画展を開催してきた、共星の里 黒川 INN 美術館が福岡県文化賞を記念してアートディレクターの柳和暢氏と河口 聖がサンフランシスコでの出会いを基に3か月の黒川縁起展を開催したことによる作家同志の連帯を基軸として呼びかけられたものです。

【波動】のタイトルのように大海に投じた一石が大きなウエーブとなってこの激動の時代にアーティストの魂が発信されることを祈る一人です。

美術家 河口 聖

伊勢山 会場

本殿 **記念館** **山門入口** **ふれあい広場** **山田裕子** **東 靖光** **屋外インスタレーション展示**

← 風計野川

第11回 横浜開港アンデパンダン展 パフォーマンスイベント

会場：伊勢山会場 ふれあい広場

4月2日(日)
11:00~14:00

11:30~12:00	平面プロレス ● プロレス+華道のアートパフォーマンス
12:00~12:30	舞踏 ● 晴れ女
12:30~13:00	舞踏 ● 山田裕子・坂田洋一・小梅・坂本美蘭
13:00~13:30	舞踏 ● Ayla・平井ペタシ陽一
13:30~14:00	舞踏 ● 加藤道行・久世龍五郎・久世亜紀・馬場悠衣・佐藤ユリカ・莉玲・堀里奈

協賛ギャラリー

アートスペース イワブチ
ART SPACE Iwabuchi

〒220-0022 横浜市西区花咲町 4-105 1F
☎ 045-231-1662 FAX 045-231-1662
開館時間 11:00 ~ 18:00

kaneko art gallery

〒230-0002 横浜市鶴見区江ヶ崎町 13-2
☎ FAX 045-515-9420
✉ kaneko.art.g@gmail.com

画廊 **楽** 絵画教室
Raku

〒231-0028 横浜市中区鶴町 1-3 小原ビル
☎ & FAX 045-681-7255
✉ raku@artstage-raku.com

SHIMIZU **SHIMIZU**

〒231-0033 横浜市中区長者町 5-84
三共横浜ビル
☎ 045-251-6177 FAX 045-251-6106

Gallery 成瀬17 **成瀬17**

〒194-0045 東京都町田市南成瀬 1丁目1-2 プラザナルセ 2F
☎ 042-705-6840
✉ dix-sept@sky.plala.or.jp

鶴見画廊

〒231-0028 横浜市中区鶴見区豊岡町 6-9
サンワイズビル 3F
JR 鶴見駅西口より徒歩 2分
TEL.045-584-7208

仲通りギャラリー

〒231-0006 横浜市中区南仲通 4-39-2
☎ 045-211-1020 FAX 045-211-0572
お問合せはホームページのメールフォームから

Gallery/NIREI ART **爾麗美術**

〒231-0023 横浜市中区山下町 214
TAOビル 2F ☎ FAX 045-201-8103
https://nireiart.wordpress.com/

万国橋ギャラリー

〒231-0003 横浜市中区北仲通 4-49
コアンド モンド馬車道 2F
☎ 045-201-8103 FAX 045-201-8103

はやかわ画材店 **みつゐ画廊**

〒231-0041 横浜市中区吉田町 5-1
☎ 045-261-3321 FAX 045-251-6106
✉ mitsui.co.hayakawa@nifty.com

リーブギャラリー

〒231-0041 横浜市中区吉田町 71
☎ 045-253-7805
✉ moto-2-17-3@ezweb.ne.jp

INDEPENDANTS **YOKOHAMA**

協賛広告

時を超えて
古川巧展

旧 燈明寺本堂

4月5日(水) ~ 9日(日)
9日(日) 12:00~ パフォーマンス

国指定名勝 三溪園

武蔵野美術大学 出身作家による **展**

6/26(月)~7/2(日)
画廊楽 1階・2階

横浜開港アンデパンダン展を応援します!
第18回 **とつか美術会 公募展**

2023.9月27日(水)~10月2日(月)

事務局
〒245-0063 横浜市戸塚区原宿 5-36-8(勝山治美)
090-1612-5572

第25回 主催・瀬谷区美術協会 共催・瀬谷区役所 **瀬谷区美術展**

2023年7月25日(火)~8月6日(日)
10:00~18:00 ●初日 13時から、最終日 15時まで

瀬谷区民文化センター 連絡先 会長 宮崎和之 070-6646-3977
あじさいプラザ

第118回 **太平洋展**

5/17(水)~5/29(月) 国立新美術館

25歳以下の方 出品料 5,000円引!
太平洋神奈川支部がバックアップ!
お問合せ: 080-3384-5556 (西山)
https://taiheiyo-k.jp/

Ayame art design ホームページ・DM作成 **綾芽アートデザイン**

E-Mail: ayame-artdesign@asahinet.jp
http://www.ne.jp/asahi/ayame-art-design/home/

あさの美術教室 生徒募集!

日時 ●木曜日 AM9:30~PM12:00 (一般水彩:第2・4木曜日2回)
●土曜日 PM1:00~PM10:00 (児童・中学生・一般)

児童 ●造形・絵画
中学生 ●水彩・油絵・デザイン・デッサン
一般 ●水彩・油絵・アクリル・パステル・デッサン etc.

月謝 ●児童 ¥5,000- ●中学生 ¥6,000-
●一般 ¥7,000- (入会金 ¥3,000)

アトリエ ●瀬谷区南台 1丁目 22-3(瀬谷幼稚園並び)
TEL 045(302)9896

アトリエみずの絵

アトリエみずの絵は水彩画を専門に研究し制作してきます
水彩をベースにデッサン+色彩+構図の学習から

〒231-0028 横浜市中区港町 6-27 港町ビル 401 ☎ 045-232-4316
atelier-mizunoe.jp

リメイクサロン **笑海**

営業時間 10:30~19:00 定休日 火曜日・第2月曜日

☎ 045-662-7594

あなたにお似合いの着心地の良い洋服をお作りします
洋服のリメイクオーダー ● 和服のリメイクオーダー ● 寸法直し

出品者一覧

NAME	WORK
相原 陽輝	ハール・ブリュット 1
	ハール・ブリュット 903
	再会
相原 夕佳	嗚呼哀哉
	歓喜の歌
秋山 育子	路地裏
浅野 茂登子	存在のない番号
浅野 康則	乱
浅野 幸江	HOPE
Appy	Happy スイーツ
安部 君子	作品
阿部 俊一	鴨川でピクニック（京都）
	赤い扉のカフェ（鎌倉）
	夜のカフェで一息（パリ）
飴谷 和子	青の印象
	赤の印象
荒井 令子	蓮と乙女
飯野 眞佐子	静物
	静物
石川 武夫	快晴
石田 俊哉	D-750
石丸 佳百里	カテドラル I
	カテドラル II
板橋 陽子	あなたはどんな縄文人？
	土器を作る縄文女子
伊藤 彰規	オホーツクの光 1
	オホーツクの光 2
伊藤 梢	迷いこんだ楽園
井上 賢一	魍魎（かげ）
	魍魎（うえ）
	魍魎（なか）
岩淵 ケイ子	咲く花
上野 萩苑	天女像
内田 信	絆
浦井 幸太	ガジャドクロ
江口 研二	晩夏の庭（葡萄）
大栗 美郷	杜若の襲
	梅の襲
太田 啓子	未来への羽ばたき
大根田 恭子	作品 I
	作品 II
	作品 III
緒方 かおる	原点・チャレンジキャット I
	原点・チャレンジキャット II
緒方 信彦	日ノ出町駅前 夜桜
小川 移山	輝ける闇「いのり」
	輝ける闇「叫」
小川 マサル	向かいの人-4
	向かいの人-5
小川 ゆみ子	春の日に

NAME	WORK
小澤 理史	DAN（未定）
小野口 和代	夏女
折茂 潔	壮大な滝
	富士と草原
兼子 弘司	夏菜 2022
	秋果 2022
亀井 和弘	デルタ(伊)の花瓶と花
	鷹
河津 太郎	帽子をかぶった男
	海中 /In the sea
	熱帯魚
菊池 敦江	レオパルディの花畑①
	レオパルディの花畑②
北村 時夫	緑の溪
木村 つぐみ	木の上
木村 有仁子	安寧の中に
木本 淳	江ノ電歳時記 10
	江ノ電歳時記 11
	江ノ電歳時記 12
清原 修志	母 2023
工藤 隆司	浴衣ののあ
熊ガイ タケシ	時空
	時空
	時空
小池 ひとみ	流 I
	流 II
小泉 さかえ	夢の痕跡
小塩 千恵	永い時間
小林 幸子	広告塔のある街
小林 由美子	image2023
	image2023
齊藤 東児	無題
酒井 早苗	ものの始まり、そして宇宙
坂本 誠司	グランド・ジョラス北壁遠望
笹岡 照子	こころ -2-
	窓
	窓の習作
佐々木 ゆう	人形のある静物
佐々木 義文	怒る!! 世界平和
	罪と人権
佐山 優子	como el viento（風のように）
	como el viento（風のように）
鹿田 五十鈴	無題
重田 親人	お誕生日会
品川 早苗	薫
	華
品川 成明	歴・刻 2023
清水 研介	夢の中の鳥
	あなたの庭にいる鳥
	庭、思考

横浜市民ギャラリー

NAME	WORK
清水 太朗	ラビリンス
新谷 ゆみ	looking back #1
	looking back #2
新藤 ぶきち	電柱シリーズ 2
	電柱シリーズ 3
末岡 恵実	トラのお話(1)（中国納西族の昔話より）
	トラのお話(2)（中国納西族の昔話より）
	トラのお話(3)（中国納西族の昔話より）
鈴木 英明	フランススコ・梶井のレモン（希望）
	赤い部屋の石垣産パイナップル
スズキ ヒロ	かんぱんアート
	かんぱんアート
	かんぱんアート
鈴木 正道	回教寺院（インド）
	月（インド）
鈴木 道子	想 I
	想 II
諏訪 泉	パンジーとピオラ
	日々の出会い
	紫陽花
瀬川 行弘	アイヌの男達
関谷 光一	`ゆらぎ（1）2023
	`ゆらぎ（2）2023
高木 共子	思い出 2013
	思い出 2013
高木 静江	雨-I
	雨-II
高木 葉子	想い
高波 裕子	青年
高橋 英介	何処へ？
高橋 和子	<small>あいけん</small> 愛犬パプ
	<small>きおうじ</small> 祇王寺
	<small>みわやま</small> 三輪山の古道
高橋 勉	水面Ⅶ
	水面Ⅷ
高橋 夏	春の 1
	春の 2
	春の 3
高藤 正明	ベ이스ターズの似顔絵（1）
	ベ이스ターズの似顔絵（2）
	ベ이스ターズの歩み
竹中 茂美	自由になるための実験 その 1
	自由になるための実験 その 2
	自由になるための実験 その 3
田代 玲子	情熱 I
	情熱 II
	情熱 III
田中 俊彦	現れる形 2023
玉生 一江	太陽へのご挨拶
都築 洋子	ケルシーの村

NAME	WORK
妻木 由利子	はる
内藤 茂子	しげぼん動物園
中島 文子	海山時間 春
	海山時間 夏
	海山時間 冬
仲田 和美	志野
	凜
	沙織
難波江 五穂	Blink
濤川 典子	ベトナム・サパ 日曜日の親子
成澤 朱未	アイリス
能登 茂行	無題
橋本 純子	軍神マルス
橋本 照子	静物
林 奈保美	Remove
原澤 泰子	刻
平林 静子	move on
廣川 茂	駒ヶ根高原の秋
藤原 アツ	遠い灯
古川 巧	YOKOHAMA
	YOKOHAMA
	YOKOHAMA
古川 美江	ひまわり 1
	ひまわり 2
保坂 妙子	出会い
細貝 義昭	オレンジの風景
ほとり よしの	在処
堀 篤子	World
堀 正芳	あんなこと こんなこと（1）
	あんなこと こんなこと（2）
本多 陽子	火の鳥
前島 篤子	マイワールド 1
	マイワールド 2
	マイワールド 3
まきもと かおる	Milliam
増田 松男	失われた時
	ゆらめく日常
	命の風景
松田 久美子	カラー 憂雨
	カラー 赤い刻
松並 孝	ブラボー！里山
松本 幸一	風景（ニュージーランド）
松本 正二郎	ドン沢の鹿
まんま さちこ	不死鳥 -空也像を観た不死鳥-
	不死鳥 -フェニックス-
	不死鳥 -ようこそ-
三浦 慶子	三浦海岸の思い出
三堂 信	堤防工事現場での現場差し入れ
	ラーメンショップ
	ハンバーガーショップ

横浜市民ギャラリー

出品者一覧

横浜市民ギャラリー

平面		写真	
NAME	WORK	NAME	WORK
宮崎 緑	リクガメ	雨宮 濱人	brick green
宮塚 春美	ミクロコスモス		gold
宮本 純子	マルちゃん	雨宮 ゆき	晩秋の甲斐路 (甲斐駒ヶ岳三景)
	クリちゃん	奥村 よしひろ	バリ島の火葬
村田 勇雄	無題 2022	片山 勝達	カイツブリ物語 1
	無題 2023		カイツブリ物語 2
望月 節子	静物	金親 敏雄	郊外
森 大樹	モスクワ川クルーズ	亀田 壹功	潤沢の秋
森 千恵子	湖の古寺		滝の変容
諸星 実	冬木立	小池 将夫	壁アート
八木 由美	空を覗く	清水 勝昭	雨上り
山口 武夫	生きる		郷の秋
山本 悦子	メロデー		朝焼けのパリ
横倉 洋子	一隅	土田 圭之助	みなとみらい
横田 よし江	桜	戸村 光男	野鳥たち
横山 近子	ヒモロギ	林 孝	Crystal ClearPlumeria
和田 喜代子	幸せ運ぶ		Twilight
	若き頃	本田 友梨	パッチワーク・テクスチャー
	幻影		
渡部 広明	鯨のささやき (whale whisper) チョコレート色のオパークインク (chocolate colored opaque ink)		

出品者一覧

横浜市民ギャラリー

立体		インスタレーション	
NAME	WORK	NAME	WORK
飯島 鼎甫	老樹と陶樹	西山 彰	版画公開制作
NPO 法人 D-YCAP	うさぎ小屋から Hop step jump!	星埜 恵子	Pas de deux
斉藤 康彦	Aggregation	源 彩子	GATE
塩川 陽子	はねる	宮崎 和之	横浜絵ポスター「平面プロレス」
菅原 桂子	無題	由木尾 美和	A world that can only be seen in the rain
高野 啓子	ぐるぐるかめかめらんど		
特定非営利活動法人 F&H フラワーロード ひょうたん工房	灯り		
小村 健太郎	理想二夢		
	6の感情様式		
ロミ 石川	mizuhiki string (水引)		
	look to the future (未来をみつめて)		
	let's have fun! (楽しく行こう!)		

映像		他	
NAME	WORK	NAME	WORK
大森 典子	狭小住宅	上原 瑞光	うちわ掛け筒
		高島 豊山	癒絵

特別展示「波動」

NAME	NAME	NAME	NAME	NAME	NAME
浅野 康則	伊藤 洋子	金井 路子	中島 けいきょう	宮本 和雄	吉村 仁志
アヤコ イサカ	上田 靖之	楠本 恵子	樋口 慶子	望月 厚介	河口 聖
荒井 喜好	大串 幸二	杉山 高史	ミズタ ツトム	柳井 嗣雄	Lee Jonghyup
石原 智是	小川 移山	田鶴濱 洋一郎	宮崎 聡子	柳 和暢	

伊勢山皇大神宮

インスタレーション		パフォーマンス	
NAME	WORK	NAME	WORK
東 靖光	日曜日に行きましょう	加藤 道行	
山田 裕子	Wave Equation	新藤 ふきち	
		山田 裕子	

協力●デザイン制作：株式会社かながわアド／印刷・製本：株式会社横浜プリント

魚菜酒 大衆料理
津和野
横浜関内駅南口
萩 姉妹店
☎045-651-1788

家電販売・住宅リフォーム・不動産 (賃貸・売買・管理)
相談できる人がいる
VIP三見
鶴見本店 横浜市鶴見区佃野町29-38
妙蓮寺店 583-1135

あかぼう 赤帽アイドル運輸
軽トラックの為 100号まで承ります。
090-4544-7880
aidoru.0720.kt.1951@docomo.ne.jp

第14回 馬車道を描く日曜画家展
作品募集
作品展示：2023年12月9日(日)～15日(金)
搬入受付：2023年11月16日(日)～17日(金)
主催／馬車道商店街協同組合

オリジナル商品「ノート型一筆箋」
実用新案登録済み 登録第3217551号
MARUGEI ART
https://marugeiart.jp
図録、画集、画文集、写真集、絵本など
編集からお手伝いします。
自費出版、商業出版もご相談承ります。
ポストカードセット、ノート型一筆箋など
アートグッズもおまかせください。
ジャバラポストカード
一筆箋
株式会社横浜プリント 〒232-0016 横浜南区宮元町1-23
TEL.045-712-2211 FAX.045-713-3130



横濱総鎮守

伊勢山皇大神宮

伊勢山皇大神宮は、明治3年に当時の県知事の建白により、横浜の総鎮守として創建されました。創建の祭礼は5日間に渡って盛大に執り行われました。

この祝祭の興奮と歓喜を通じて、移住者が中心であった横浜の住民たちは初めて連帯感を得て、「横浜市民」としての自覚と誇りを意識することになったのです。

横浜市民の守り神である伊勢山皇大神宮は、市民による市民のための美術展・第11回横浜開港アンデパンダン展の開催を寿ぎお慶び申し上げます。

伊勢山皇大神宮

検索

<http://www.iseyama.jp/>

発行 横浜開港アンデパンダン展実行委員会

〒231-0016 横浜市中区真砂町 3-33 セルテ 11F よこはま市民共同オフィス内
連絡先：090-9822-0801 (古川) URL <http://www.independants.jp>

発行日：2023年3月28日